

研究計画書

ゼミ名	石田ゼミⅡ	チーム名	ジュンジュン
タイトル	株価は何によって変動するのか？		
テーマ群	b)財政・金融		
メンバー	柴田健吾・上尾歩・井戸裕也・大西潤季		
研究計画内容	<p>アベノミクスや金融緩和により日本の企業は資金調達が容易になり、世界の投資家が日本企業の成長に期待を示したことで、近頃の日本企業の株価は著しく動いています。日本の株価は日々刻々と値動きしているにも関わらず、日本人は投資に目も向けてくれません。そして日本人は海外の人と異なり、リスクを回避する傾向があるので、投資よりも貯蓄を優先しがちであると言われていています。そのためにアベノミクスによる株式等のリスク資産の価格上昇の恩恵を受けていない人が多いのではないかと思います。</p> <p>そもそも、株価は何の影響を受けて変動するのか。この問いにはさまざまな答えがあります。アベノミクスに限らず、例えば会社の業績や合併・経営方針の変更、技術革新、金融政策、オリンピック景気など、様々な要因が挙げられます。その中で、いかに効率的に株式運用ができるか、株価変動の動きを読み、株の売買によっていかに上手く対応できるかで投資の結果が大きく変わっていきます。</p> <p>そこで私たちは、個別企業の株価が上記で示した要因により、どのくらい影響を受けて変動しているのかを、日経ファイナンシャルクエストから得られるデータで示し、株式運用において、一体どういう株価変動要因にフォーカスをあてていけば、リスクに対して柔軟に対応できるのかを過去のデータを用いた研究から導き出していきます。</p> <p>これらの研究の成果により、たくさんの人に株式運用に対する意義を伝え、投資に関心を持つ人が増えていければよいと考えています。そして将来投資を行う時の手助けになればいいと思います。</p>		